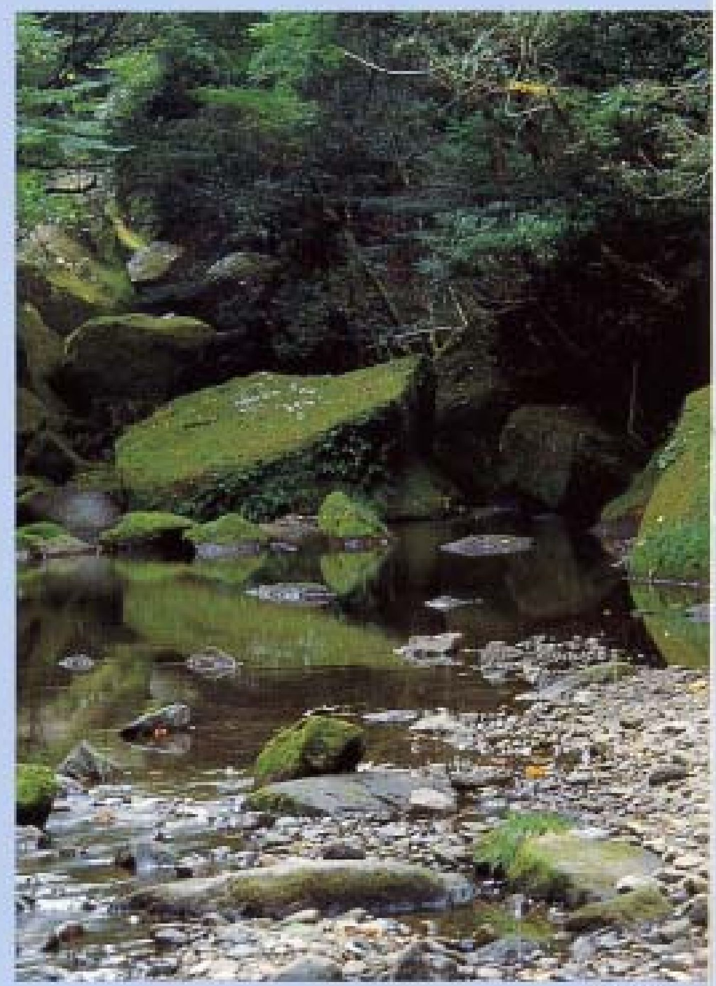
# 深耶馬渓の 渓流と温泉

耶馬渓には錦雲峡、深瀬渓谷、麗谷、大谷渓谷、奈女川渓谷、折戸渓谷および岩屋渓谷など四季おりおりに渓谷の美しさを楽しませてくれる渓谷がたくさんあります。これらの渓谷は台地がU字形に侵食されてできたもので、川底は板状節理の一枚岩が続き、その上を渓流がうすく平たく流れています。深い谷の両側は樹木が生い茂り谷を被っているため乾期になっても渓流が涸れるということはありません。この清らかな水はここの自然がつくりだした恵みですから、水だけでなく周囲の自然もたいせつにしなければなりません。

深瀬渓谷


もみじ谷

## ●渓流の水質

渓流の平均的水質と代表的な湧水及び折戸温泉の泉質を表に示しました。

汚染に関する項目は表に載せていませんが、水の中の酸素はいつも十分に溶存していて汚濁については問題はありません。しかし、新緑や紅葉の季節には多くの観光客が訪れるので、ごみや汚物による一時的な汚染が心配です。また、溶存成分量が少なく（1ℓ中60～80ミリグラム）うすい水ですから汚染物質に対する抵抗力が小さく汚染を受けやすいのでいつも川をきれいにしておくことがたいせつです。

渓流の化学成分からみた基本水質は表に示したように、ナトリウム・カルシウム－炭酸水素型で、湧水と同じタイプです。これがこの地域の渓流の特徴です。

奈女川

大谷渓谷

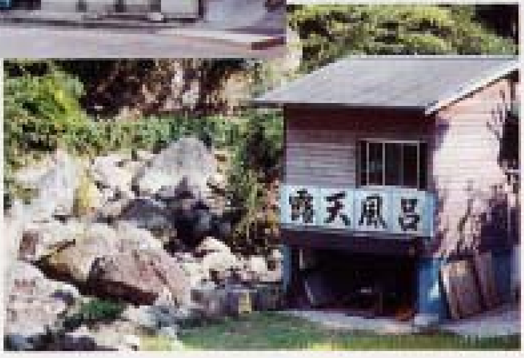
奈女川 一枚岩の川底

## ●温 泉

深耶馬渓には渓流に沿って、深耶馬渓温泉、早梅温泉、鳴良温泉、奈女川温泉および折戸温泉などがあります。いずれも弱アルカリ性（pH８）で石けんの泡立ちがよく肌になめらかな良質の温泉です。これらの温泉はボーリングによって地下300～500メートルのところからポンプアップして汲み上げています。湧出量は毎分50～120リットル、泉温は45℃～50℃です。泉質は、溶解成分量が１リットル中１グラム未満ですから分類上は単純泉ですが、化学成分は表のように、ナトリウムと炭酸水素イオンが圧倒的に多く、泉質上は炭酸水素ナトリウム泉です。このような温泉は花崗岩地帯の温泉の特徴ですから、この地方の地下には花崗岩が広く分布していることになります。

折戸温泉

早梅温泉 露天風呂




**イオン含有量からみた水質の特徴**（１ℓ中のミリグラム）

| | ナトリウム Na | カルシウム Ca | その他の ミネラル | 炭素水素 $HCO_3$ | 塩化物 Cl | 硫 酸 $SO_4$ | イオン 合 計 | 溶存成 分 量 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 渓 流 | 5.4 | 4.8 | 2.8 | 27.0 | 3.8 | 3.4 | 47.1 | 68 |
| 湧 水 | 5.6 | 5.1 | 3.5 | 33.1 | 3.1 | 3.1 | 53.5 | 82.3 |
| 温 泉 | 169.5 | 15.8 | 29.5 | 459.7 | 52.7 | 0.4 | 727.6 | 泉温44℃ PH 8.0 |

渓流：深耶馬渓地方の渓流の平均　　湧水：深瀬湧水（1994．5．8）　　温泉：折戸温泉（1994．8．7）